

# 仙障だより

発行所  
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号  
仙台市福祉プラザ8階  
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会  
TEL 022-266-0294代  
FAX 022-266-0292  
発行人 阿部一彦  
(題字 郡 和子市長の書)  
定価 500円/年  
(購読料は会費に含む)

## 新年のご挨拶

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会

会長 阿部一彦



新年を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

今年の初めはいつもと大きく異なっていました。午後4時10分頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、大津波警報が発令されました。そして、毎日大きな被害の状況が伝わってきています。

13年前の東日本大震災のことが思い返されます。当時の避難生活が困難を極めたこと、そして、県内外からの人的支援や物資の支援とともに、安否確認や福祉避難所の開設等で協会職員の皆さんの尽力に感謝しました。私たちは加入団体の連携をもとに、会員相互の

つながりの大切さを実感し、皆さまから会員であって良かったというお声もいただきました。

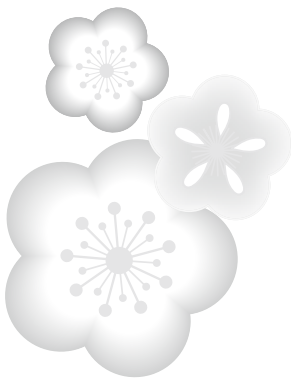
さて、能登半島地震への協会の対応ですが、仙台市を經由した介護職員等の派遣登録に関して11名の職員の方が登録されました。

また、日本身体障害者団体連合会も災害対策本部を設置して、被災地加盟団体の現状の把握と支援金募集等について検討を始めました。東日本大震災の時に支援員の派遣に取り組んだ日本障害フォーラム(JDF)も具体的な検討を行っています。障害者団体の取り組みはとても重要です。

ところで、今後も私たちの協会

では3か所の福祉避難所の整備等や会員の皆さまとともに災害を想定した研修会等に取り組む必要があります。また加入団体連絡会議やグリーンカフェでは会員を増やす取り組みの必要性が指摘されています。本年はぜひ、皆さまとともに協会の取り組む具体的な内容等を検討して会員数増加に向かって活動してまいりたいと思います。震災当時のことを思い返しますと、つながり・支えあうという協会活動はとても大事です。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」になりましたので、感染防止に留意しながら、会員、ボランティア、職員、関係者の皆さまとのいっそうの「協働」をお願い申し上げます。協働とさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。



令和六年元旦  
社会福祉法人  
仙台市障害者福祉協会

会 長	阿 部 一 彦
副 会 長	狩 野 勝 幸
常 務 理 事	渡 邊 純 一
理 事	色 川 隆 雄
	高 橋 靖 祐
	佐 藤 正 人
	高 橋 則 子
監 事	熊 谷 勇 一
	櫻 井 克 俊
	中 鉢 俊 也
	外 役 職 員 一 同

謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、令和6年能登半島地震により被災された皆様及び関係の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被災地の安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

**仙台市福祉プラザ大規模改修工事にかかると要望書を提出しました**

令和5年11月21日（火）仙台市役所にて仙台市長へ仙台市福祉プラザ大規模改修工事にかかる要望書を提出しました。要望書は、大規模改修工事中の引越し先の施設における障害者用駐車スペース、障害者用トイレおよび車いす使用者が利用可能なエレベーターの設置などについて要望し、当協会の阿部一彦会長から加藤邦治仙台市健康福祉局長へ手渡しました。



当日は、当協会の顧問である赤間次彦仙台市議会議員、野田讓仙台市議会議員、加藤和彦仙台市議会議員、佐々木心仙台市議会議員、

員、当協会の阿部一彦会長、狩野勝幸副会長、渡邊純一常務理事、仙台市からは、加藤邦治健康福祉局長ほか、担当部課長が出席し、大規模改修工事期間中の代替施設確保や、引越し先の施設における設備面について意見交換を行いました。

**仙台市障害者親善国際交流事業 台南市を訪問しました**

令和5年11月5日（日）～11月9日（木）にかけて、令和5年度仙台市障害者親善国際交流事業として台南市を訪問しました。

台南市は仙台市と交流促進協定締結都市であり、台南市身心障害体育運動委員会と当協会とは友好関係締結協定団体ということもあり、これまで10年以上にわたり交流を続けてきております。

本来であれば、令和2年度に台南市を訪問する予定でありましたが、新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの訪問となりました。

到着時は遅い時間にもかかわらず桃園空港までリフト付きバスで迎えに来ていただき、行程中も台南市で手配してくださったりリフト付きバスで各所を視察しました。



2日目の午前中に訪問した「台南市災害防救弁公室」では、台南市の災害について学びました。日本同様台湾も地震が多く、以前発生した大規模地震を機に災害についての意識が見直されたようです。市民向けの防災ハンドブックも配布されましたが、日本語版のハンドブックがあることに驚きました。各国のハンドブックを作成することで、いざという時に備えられるようにしているようです。

また、午後からは知的障害の施設と高齢者の施設を訪問しました。知的障害者の施設では太鼓の演奏で出迎えてもらい、盛大な歓迎を受けました。来年で50周年を迎える歴史ある児童施設で、希望があれば就学時前から受け入れ

ることができるようです。3日目の午前には別の知的障害施設を訪問しました。この施設では多くの利用者を受け入れており、創作や日中活動を行ってまいりました。なかでも目玉商品のクッキーはインターネットからも注文が殺到し、年間を通じて売り上げが伸びているようでした。また、この施設ではスポーツ活動にも力を入れており、様々なトロフィーが飾られています。国からも表彰されているほどスポーツを通じて社会参加をしている施設でした。

4泊5日の日程の中で施設見学や台南市の方々と交流を通じ、台湾の文化と日本の文化の違いや特色を肌で感じることができました。





仙台市障害者福祉協会会員対象「日帰り旅行会」を実施しました



令和5年10月16(月)に会員の方々と日帰り旅行会を実施しました。

前日の天気予報では雨も予想されましたが、当日は添乗員さんにも「皆さんの日頃の行いが良いからですね!」と言われるほど、良いお天気に恵まれ、楽しい日帰り旅行会となりました。

仙台駅に集合し、途中休憩を挟みながら向かったのは、福島県会津若松市の鶴ヶ城です。鶴ヶ城ではボランティアガイドの方に案内していただき、お城の歴史を伺いながら鶴ヶ城址公園や千家ゆかりのお茶室「麟閣」を見ながら楽しく散策しました。中でも下から見上げる石垣は圧巻で、「石はどの

ように運んだのか」「どこから持ってきたのか」など皆さんから質問が出ていました。お昼ご飯は鶴ヶ城から車で10分ほどの九曜亭へ。特産の馬刺しや五目わっぱめし、こづゆなどでお腹一杯いただき、その後は、お土産を買う方、隣接している会津武家屋敷へ見学へ行く方などそれぞれに楽しんでいました。

最後に向かったのは、会津七日町からほど近いところにある創業が江戸末期嘉永3年(1850年)の末廣酒造です。入口の傍には湧き水が溢れており、地元の方も汲みにきていることから、お酒造りに必要な美味しい水が潤沢なことがうかがえます。

スリッパに履き替えひんやりとした酒蔵に入り、担当の方から現代と昔の酒造りの違いや、酒米の精米方法等についての説明を伺い、最後には昔の嘉永蔵の居住スペースを見学させていただきました。

また、お酒の試飲もあり、お酒造りの説明を聞いた後に日本酒をいただく、飲み口の違いがより分かってくるような気がしました。その後、併設されたカフェで湧き水で入れた美味しいコーヒーやケーキをいただく方、散策される

方それぞれ会津を満喫し無事帰路につきましました。



第29回東北・北海道ブロック身体障害者相談委員研修会に参加しました

令和5年11月30日(木)に山形県山形市において「第29回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会」が開催され、仙台市からも、障害者相談員9名が参加されました。

当日は、基調講演①として、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室、福祉用具専門官より「補装具費支給制度等について」の講演が行われました。また、基調講演②として、山形県消費生活センター消費生活

相談員より「福祉との連携による障がい者の消費者トラブルの防止に向けて」について、寸劇等を通じて講演が実施されました。



交換では、当協会の阿部一彦会長が進行をつとめ、「地域の障がい者の生活課題について」をテーマに、各県や市町村における地域の実情や、好事例について話し合いが行われました。仙台市からは、障害者相談員である樋口とよ子氏から、障害者相談員の活動や、地域における課題について発表がありました。

次期は、北海道札幌市で同研修会が開催される予定です。



福祉まつり  
「ウエルフェア2023」（障害者週間記念式典）を行いました

令和5年12月3日（日）、福祉まつり「ウエルフェア2023」障害者週間記念式典を行い約300名の方々にご来場頂きました。第一部では、「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」入賞者の表彰及び賞状記念品の授与、心の輪を広げる体験作文最優秀作品の最優秀賞受賞者による朗読、さらに書道・写真・絵画コンテスト入賞者表彰及び賞状記念品の授与が郡和子仙台市長により行われました。



郡市長あいさつ



第二部では「スポーツまちづくりトーク2023 東京2020パラリンピック後のパラスポーツの現状とこれから」と題して、基調講演、パネルディスカッションが行われました。基調講演には、日本パラバレーボール協会副会長竹田賢仁氏及び、日本パラ陸上競技連盟常務理事花岡信和氏より、講演がありました。また、パネルディスカッションでは、ミヤギテレビ外賀幸一アナウンサー進行のもと、スポーツまちづくりについて、意見交換等が行われました。参加者からも「シッティングバレーは一度見てみたい」「自分達の活動に活かしたい」など感想が寄せられました。

また、同会場にてウエルフェアアート展を開催し、障害者週間のポスターの展示や障害者による書道・写真・絵画コンテストの全応募作品の展示を行いました。出展者の想いが込められている作品が来場者の心を捉えて、個々の作品に見入っている姿が多く見られました。

仙台宮城野障害者福祉センター  
「第11回元気まつり」

令和5年9月10日（日）に、仙台市宮城野障害者福祉センターにおいて4年振りとなる「第11回元気まつり」を開催し、約160名の皆様にご来場いただきました。

開会セレモニーでは、幸南復興太鼓の皆様による迫力ある和太鼓演奏をご披露いただき、華やかなお祭りのスタートとなりました。

ステージでは地域や当センターの貸館を利用して活動されている方々の楽器演奏やダンス披露、腹話術によるステージ発表のほか、福祉体験コーナーでは「利き手交換体験」を通してリハビリを体験していただき、障害の理解や周知を図りました。



和太鼓演奏

うどんやパン、ジェラート、焼き菓子等の飲食販売も行われ、大勢の方で賑いました。

地域の皆様のご支援ご協力のおかげで、4年振りの開催となった今回もたくさんの方にセンターへ足をお運びいただき、笑顔あふれる和やかなお祭りとなりました。

仙台市若林障害福祉センター  
「レインボーフェスタin 若林2023」

令和5年9月10日（日）、仙台市若林障害者福祉センターにて「レインボーフェスタin若林2023」を開催しました。

令和元年以来、実に4年ぶりの開催となりましたが、当日は天候にも恵まれ、障害のある方々をはじめ、老若男女を問わず、地域にお住いの方々などにご来場いただきました。

ご来場の皆様には、日頃当センターで行う障害者スポーツや創作等の体験、障害のある方々のステージ発表の他、暮らしとお金について考えるトークセッションなどにご参加いただきました。

小規模なお祭りではありますが、ご来場いただいた皆様の笑顔があふれ、終始和やかな雰囲気の中でお祭りを終えることができました。





今回、ご来場いただきました全ての方々並びにご協力いただきました地域との関係事業所等の皆様にご心より感謝申し上げます。

今後も障害の有無を問わず「人と人がつながり合える」「共に楽しみ合える」場として、このおまつりを開催してまいりたいと思います。引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 仙台市太白障害者福祉センター 「第20回ふれあい祭り」

令和5年10月21日(土)に「第20回ふれあい祭り」を開催しました。当日は4年ぶりの開催となり天候にも恵まれ、150名を超える

方々にご来場頂くことができました。開会セレモニーにおいては、長町南児童館の児童4名による「手話うた」でオープニングを飾っていたことができました。参加した児童からは「楽しく手話をするのができました。」「また、来年も参加したいです。」との感想をいただき、ステージ発表や体験コーナーなどを巡る姿などが見られました。



また、福祉センター1階日常生  
活訓練室では8チームによるボ  
ッチャ大会が行われ、白熱した試  
合展開をしていました。昼休みには  
児童館の子どもたちもボッチャを  
体験し、楽しむ姿が見られました。  
アンケート結果から、「手作り感  
が良かった」「また来年も来

ます」等の意見をいただくことが  
でき後も福祉センターとしての役  
割が果たせるよう市民交流の場を  
作ってまいります。

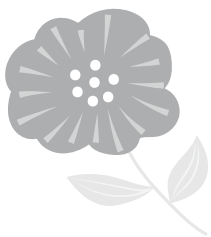
### 新春のつどいを開催します

当協会の相互を図るため、来る  
令和6年3月10日(日)にホテル  
メトロポリタン仙台3階「曙」に  
おいて「令和6年新春のつどい」  
を開催します。皆さまにお楽しみ  
いただける催し物も企画してお持  
ちしております。

定員は100名、参加費一千元。  
詳しくは当協会事務局までお気軽  
にお問い合わせください。

### ふれあいの旅

令和6年5月22日(水)に行わ  
れる日本身体障害者福祉大会い  
しかわ大会に併せて、ふれあいの旅  
を開催予定です。募集人員は25名  
程度。詳細につきましては次号に  
てご案内いたします。



### 新企画 フレッシュタイム

#### 【問題】

宮城野障害者福祉センター  
で行なわれた「元氣まつり」  
は何年振りの開催となったで  
しょうか。

- ① 2年    ② 4年    ③ 5年

#### 【応募のきまり】

- ① 答え    ② 氏名    ③ 住所

④ 電話番号をハガキまたはFAX  
にご記入願います。

正解者の中から抽選で5名の方  
にクオカード千円分をプレゼント  
いたします。

#### 【宛先】仙台市障害者福祉協会

〒980-0022

仙台市青葉区五橋2丁目12-2  
福祉プラザ4階

FAX 022-266-0292

#### 【×切】

令和6年2月15日(木)必着。  
多数のご応募お待ちしております

令和6年度の主な事業予定について

令和5年12月1日

月	日(曜日)	時間	行事名等	備考
4月	11日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	15日(月)		仙障だより 111号発行	
	14日(日)		仙障協親善ゲートボール大会	シェルコム仙台
			東北・北海道ブロック身体障害者相談員連絡協議会理事会	仙台市内
5月	15日(水)	10:00~16:00	法人監査	福祉プラザ3研
			日本身体障害者福祉大会ふれあいの旅	石川県
	22日(水)		日本身体障害者福祉大会	石川県
	30日(木)	10:00~11:30	第1回定時理事会	福祉プラザ1研
6月	13日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	20日(木)	10:00~11:30	定時評議員会	福祉プラザ1研
			仙台市障害者レクリエーション教室(写真・スケッチ散策教室)	
7月			東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会	岩手県
	15日(月)		仙障だより 112号発行	
			仙台市障害者福祉大会・交流発表会	
			仙台市障害者レクリエーション教室(スケッチ教室)	
8月	9日(金)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
			仙台市障害者レクリエーション教室(書道教室)	
			夏休み小中学生ポスター教室	福祉プラザ
	25日(日)		仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会	宮城野体育館
9月	5日(木)~6日(金)		政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会	大阪市(ワシントンプラザホテル)
			仙台市身体障害者レクリエーション教室	
10月	6日(日)		福祉まつり「ウエルフェア 2024」	市民広場・一番町四丁目買物公園
	10日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	11日(金)	10:00~11:30	第2回定時理事会	福祉プラザ1研
	15日(日)		仙障だより 113号発行	
	31日(木)	10:00~16:00	法人中間監査	福祉プラザ3研
			仙台市身体障害者レクリエーション教室(市内散策教室)	
11月			福祉プラザ大規模改修	
			仙障協会員日帰り旅行	
12月	8日(日)		福祉まつり「ウエルフェア 2024」(障害者週間記念式典)	楽楽楽ホール
	14日(土)		法人設立記念日	
	14日(土)	18:00~19:30	法人年忘れ交流会	
		13:00~14:30	加入団体連絡会議	
	28日(土)	10:00~11:30	仕事納め(全職員研修会)	
1月	4日(土)		仕事始め	
	15日(土)		仙障だより 114号発行	
2月		13:00~14:30	加入団体連絡会議	
			政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会団体長等会議	京都市(予定)
3月		13:00~15:00	新春のつどい	
	11日(火)		法人内職員合同防災訓練(福祉避難所開設訓練ほか)	
		10:00~11:30	第3回定時理事会	

※行事は変更になることがあります。